

# 会議結果のお知らせ

岩手県政策評価委員会

## 1 開催した会議の名称

平成 30 年度岩手県政策評価委員会

## 2 開催した日時

平成 31 年 2 月 12 日（火） 10：00～11：00

## 3 開催場所

盛岡市中央通 1 丁目 1-38 エスポワールいわて 3 階 特別ホール

## 4 出席委員

加藤徹委員長、吉野英岐副委員長、秋山信愛委員、石川奈緒委員、泉桂子委員、遠藤一子委員、小野澤章子委員、工藤昌代委員、越谷信委員、島田直明委員、西田奈保子委員、松山梨香子委員、山本清仁委員

(20 名中 13 名出席)

## 5 議事等

### 【報告事項】

冒頭、事務局から、大規模事業評価専門委員の小山田サナエ委員が任期満了に伴い 1 月 31 日で退任し、後任に、松山梨香子委員が就任したこと、松山委員が所属する専門委員会は、政策評価委員長の指名により、大規模事業評価専門委員会となったことを報告。

- (1) 平成 30 年度政策評価等の実施状況及び各専門委員会の開催状況について
- (2) 平成 30 年度政策評価結果等の政策等への反映状況について
- (3) その他

・いわて県民計画（2019～2028）の概要（情報提供）

事務局から上記 3 項目について資料に基づき報告があり、質疑が行われた。

### 【主な質疑等】

- 資料 2 「平成 30 年度政策評価結果等の政策等への反映状況報告書」の公共事業評価の反映状況の概要で、「9 地区は事業計画検討等のため一時休工する」とあるが、地区別の一覧表においても同様に「一時休工（事業計画検討のため）」とあり、事業計画検討の具体的な内容が分かりにくいので、次年度から改善できないか。  
(回答) 次年度から、地区別の一覧表に、事業計画検討の具体的な内容を記載するな

ど、できるだけ県民が分かりやすい調書となるよう検討したい。

- いわて県民計画（2019～2028）では、幸福をキーワードにしているが、一方で、分かりにくさや抽象的な印象を受けてしまうと感じる。学生と議論していると、例えば、主観的な幸福度が上がることで、客観的な人口減少や労働時間、賃金などの問題が分かりにくくなってしまわないかとの意見を聞く。

（回答）幸福というテーマは抽象的な印象を受けてしまう場合があるが、いわて県民計画（2019～2028）政策推進プラン（案）では、幸福につながる政策体系として、10の政策分野、その下に50の政策項目、政策項目には県や多様な主体の具体的な取り組みを整理している。今後、計画策定後には、計画の実現に向け、県民の皆様と一緒に取り組んでいくことが大切だと考えており、そのためには、このような幸福につながる政策体系を、より一層、県民の皆様に分かりやすく説明して御理解いただくことが大切だと考えている。

- （意見）いわて県民計画（2019～2028）政策推進プラン（案）では、政策分野Ⅰ「健康・余暇」となっており、名称に「余暇」が入っていることに注目している。県民の中には、余暇に時間を割けないという方々も多いのではないかと感じているので、生産性の向上や働き方改革などに取り組むことにより、県民の余暇時間が増え、余暇を楽しむ県民が少しでも増えてほしいと考えている。

#### 【会議資料】

資料No.1 平成30年度政策評価等の実施状況と各専門委員会の開催状況

資料No.2 平成30年度政策評価結果等の政策等への反映状況報告書

参考資料 いわて県民計画（2019～2028）の概要

※ 会議資料及び会議録については、行政情報センターへ配架するとともに、県のホームページに掲載します。

#### 6 傍聴人数

一般 0名

報道 1名

#### 7 問い合わせ先

盛岡市内丸10番1号

岩手県政策地域部政策推進室評価担当 TEL019-629-5181 FAX019-629-5254

#### 8 アドレス

<http://www.pref.iwate.jp/seisaku/hyouka/hyokaiinkai/index.html>

#### 9 その他

政策等の評価について御意見がありましたら、上記問い合わせ先まで FAX 等でお寄せください。今後の委員会での審議の参考とさせていただきます。